

● オープンハウス（平成 28 年 3 月）の概要

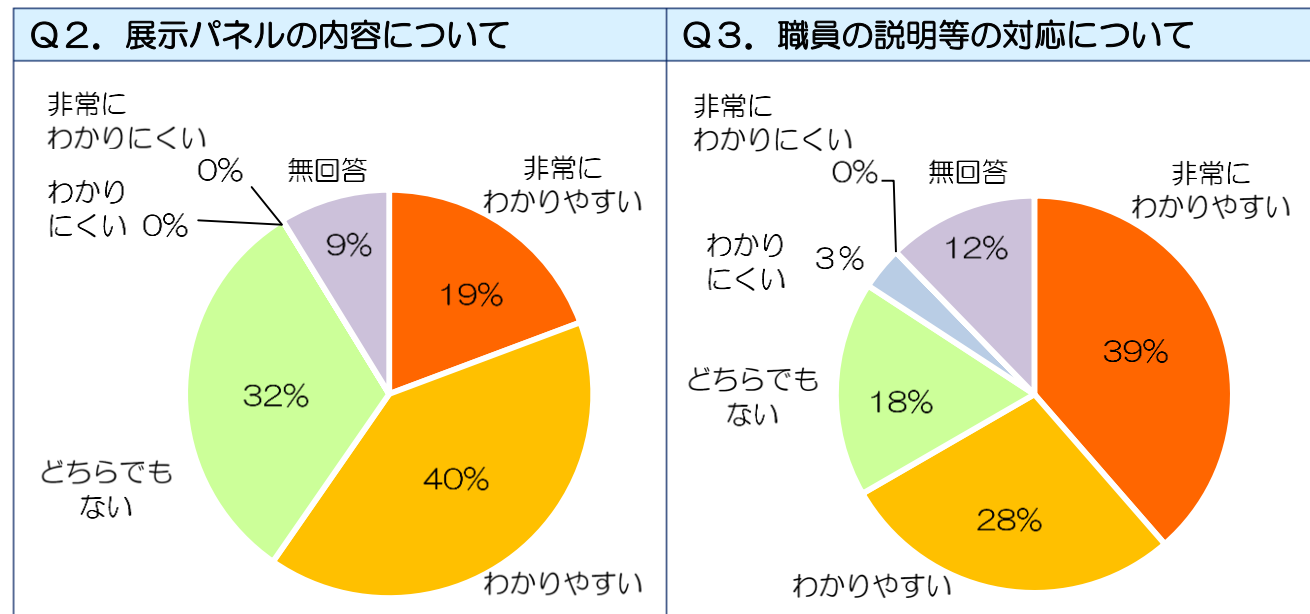
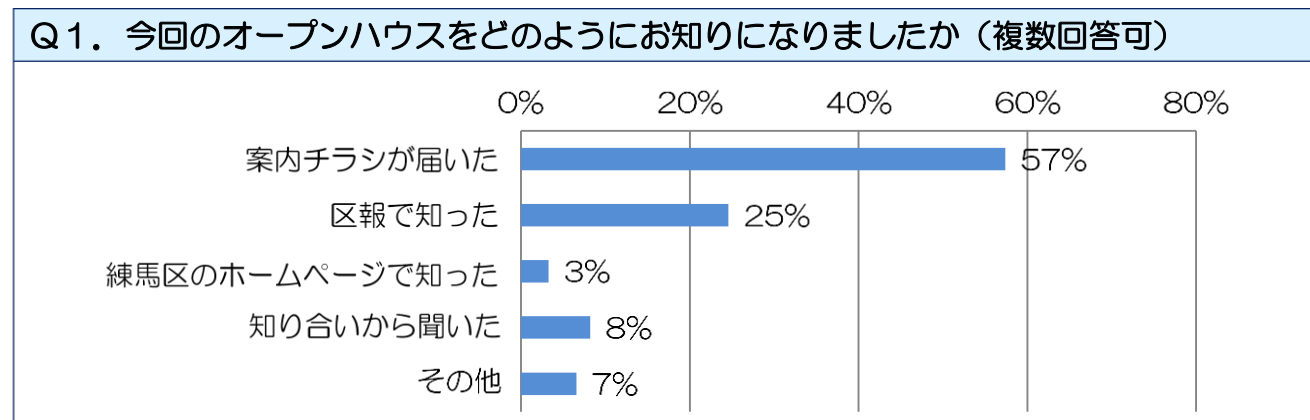
練馬区と東京都の共催で、「上石神井駅周辺地区まちづくり構想」の具体化に向けた検討状況や上石神井駅周辺の南北道路（外環の2）の事業概要及び現況測量などの説明パネルを展示したオープンハウスを開催しました。

オープンハウスは説明パネルの展示と併せ、担当者による対話形式の説明や個別相談などの対応を行いました。



開催日時	平成28年3月11日（金）18時30分～20時30分 平成28年3月12日（土）10時00分～12時00分
開催場所	上石神井区民地域集会所
来場者	88名（2日間延べ人数）

● アンケート調査結果（回答者数：57名）



Q4. 今後のまちづくりや南北道路（外環の2）に期待すること、ご意見等について

まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 上石神井駅周辺の不便さを常々感じているので、一刻も早い実現を目指してほしい。 西武鉄道の車庫跡地の活用を期待する。 吉祥寺等へのバスの増便によるアクセス改善を期待する。 上石神井は、石神井公園、大泉学園、吉祥寺に囲まれているが、人が素通りしないまちになってほしい。 商店街の活性化を期待する。 緑の多いまちづくりにしてほしい。 外環の2を前提とした計画には反対である。 ワークショップはある意味、民主的ポーズに過ぎなかったのではないかと。 庶民的な店がある街で充分だと思う。 少子高齢化が進むので、道路ができていかなものか。
南北道路	<ul style="list-style-type: none"> 外環の2にとっても関心がある、長年、上石神井の素晴らしい街を夢に見てきた。やっとの感で動き始めているので、スピード感を持って事業を進めてほしい。 測量を早く進めてほしい。早期完成を期待している。 広くて安全な歩道を整備してほしい。 安全に横断できるようにしてほしい。 緑を多く取り入れてほしい。 他の地域への影響もあり、南北道路は「外環の2」として進めることは反対である。 外環の2ではなく、新青梅街道と千川通り間の南北道路のみの整備とすべきである。 現道の拡幅を基本とした計画立案を希望する。
駅前広場	<ul style="list-style-type: none"> 駅前の整備は必要である。 駅前広場に至る道路の整備も是非、検討項目に入れてほしい。 子どもとゆったり歩ける安心した空間を早く整備してほしい。
鉄道の立体化	<ul style="list-style-type: none"> 西武新宿線の立体化は必要だと思う。 鉄道立体化の動きも同時に提示してほしい。 西武新宿線は、地下化が望ましい。 駅がまちのシンボルとなるような高架化を期待している。 石神井公園駅付近のように、高架下を有効に活用してほしい。
今後の進め方	<ul style="list-style-type: none"> 住民の意見を聴くための説明会の回数を増やしてほしい。 広く住民の意見を反映し、行政と住民が同等に話し合えるようにしてほしい。

Q5. 今後のオープンハウス等の開催内容や、その他のご意見等について

- 今後もオープンハウスを開催してもらいたい。
- 個別相談ブースで、担当者が個別に対応してくれたので良かった。
- 1対1で質問に答えてくれるので、自由に意見が言えて良かった。
- 地下を走る外環との関連なども含めた説明がほしかった。
- 分かりやすい模型なども展示してもらいたい。
- 今後も練馬区と東京都で連携しながら進めてほしい。
- 西武鉄道とも連携して取り組んでほしい。
- 利用者の安全利便を重視した計画を立ててほしい。
- 商店街活性化と既存道路計画の推進はかみ合わない。
- 西武新宿線の立体化を含む「まちづくり」と「外環の2」は別々に考えるべきである。
- 住民を中心に考え、住民の声を聴いて真摯に住民のアイデアを取り入れてこそ良いまちづくりができる。
- 今後も住民の理解を広げながら、合意形成を丁寧に行ってもらいたい。